

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2019～2020年度クラブ目標

『共に手をつなごう
ロータリーのもとで』

会長 中目 公英
幹事 兼子 聡



ロータリーは
世界をつなぐ

2019-20年度国際ロータリーテーマ

第1624回例会

令和2年6月4日(12:30～13:30)



○ソング

- 国歌(君が代) ●奉仕の理想

○スマイルBOX

- 中目公英会長(皆様お久しぶりにお会いでき、本年度の締めくくりが通常の例会で行うことができますこと、心よりうれしく思います。6月一ヶ月間、face to faceの例会にご参加いただきたく、よろしくお願い致します。)
- 今井令雄名誉会員(ご無沙汰しております。4月18日の結婚記念日はお祝いの品、頂きありがとうございます。新型コロナに対する緊急事態宣言も全国に拡大することになりました。皆さんも「三密」を守ってコロナに負けないよう頑張りましょう。)
- 成井正之会員(新型コロナで2ヵ月休会でしたが会員の皆様が元気で再会できましたことは大変うれしく思います。今後も皆さんと一緒に活動できますよう祈念して。)
- 永野文雄会員(皆様お久しぶりです。新型コロナの早期終息を願います。永野土木建設株式会社「廃業」の第71期決算が5月末で完了しました。6月から第2の人生です。よろしく。)
- 小林義勝会員(4月の誕生祝い、今月の結婚祝いありがとうございます。本日は職業奉仕の為欠席致します。昨日生まれた孫と日々穏やかに生活しております。)
- 関谷亮一会員(会員の皆様しばらく振りでした。会長、幹事におかれましては新型コロナ問題でご苦労されました事大変御苦労様でした。結婚祝いありがとうございます。)
- 山口治会員(みなさんおひさしぶりです。ロータリーに入会して、3ヶ月も例会がなかったのは初めてです。コロナの終息を願っています。)
- 根本あゆみ会員(誕生日のお祝いありがとうございます。6月から通常営業再開しました！テイクアウトのご利用も会員の皆さまにご協力いただき重ねてお礼申し上げます。)
- 吉野敬之会員(例会再開おめでとうございます。久しぶりに皆さんにお会いでき大変嬉しく思います。今後は絶える事無く例会が続きます事を心より願っております。又先日結婚記念日の記念品をいただきありがとうございました。)
- 堀田一彦会員(誕生日プレゼントありがとうございます。)
- 村上堅二会員(結婚祝、誠にありがとうございます。)
- 安部和夫会員(今日71才になりました。誕生日のお祝いありがとうございます。)
- 山田頭一郎会員(先日、誕生日祝いをいただきありがとうございます。商品券有効に使わせていただきます。)
- 佐藤清作会員(まずは例会が再開できましたことにほっとしております。コロナウイルス感染症の完全な早期の終息を祈念いたします。)
- 前原俊治会員(久しぶりの例会ですね。皆様ご無事でよかったですね。)
- 高島裕会員(久しぶりの例会、新鮮な感じです。先日食事券を発行して頂いた西ロータリーと使用して頂いた会員の皆様に感謝いたします。)
- 宮本多可夫会員(皆様、おひさしぶりです。遅れましたが、4月の誕生日、結婚祝、ありがとうございます。)
- 佐川京子会員(お休みが続いてしまったり、コロナでの休会で、3月のお誕生お祝いと結婚記念日お祝いのスマイルが今月になってしまいました。ありがとうございます！今日は久しぶりにみなさんにお会いできてうれしいです。)
- 青木大会員(日本料理「楓」を使っただきありがとうございます。)

▶第1624回例会出席状況 (R2年6月4日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	44名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	58名
Ⓒ ①の出席者数	25名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	33名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	52
Ⓖ = ⑥ / ⑦ × 100 (例会出席率)	63.46%

▶例会日:第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場:白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局:〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



中目公英会長

皆さん、こんにちは。お久しぶりでございます。4月の第1週目の例会以来、実に2か月ぶりの例会でございます。今年度の例会は2月の末まであって、3月中に1回4月中に1回という例会の開催で、会長の任期は一年ということですが、実質私は8か月会長という、能力がない会長は任期も短いものだなあと、天はやっぱりふさわしく期間を与えるものだなと自分を納得させている今日この頃でございます。この2か月間の休みの間に、皆さま方のお力をお借りをして二つの事業をいたしました。一つは「お友達プロジェクト」で、このコロナ騒動で売り上げ等々が下がっている会員のお店をお互いに援助助け合いましょうと、商品券を皆様方に渡しました。有効期限が今月末までです。しかも、普通の会員誕生日の時には1,000円券の商品券ですが、わざわざ500円の商品券にしてあるのは、すべての店で少しづつ使ってくださいという意味ですから、一つの店で3,000円分使ってしまうと、全部の店で少しづつ、まだ使い切っていない会員の皆様方はこの趣旨にのっとってそれぞれのお店で少しづつ、だから5~6千円使うところ500円券1枚だけお使いをいただきたいと思っております。それから、もう一つの事業をいたしました。西白河市町村会が発熱外来を設けるにあたりまして、白河西ロータリークラブから医療用防護服を寄贈いたしました。今日、皆様方のお手元にありますガバナー月信の10ページ目をご覧ください。我がクラブのこのような社会奉仕活動が2530地区の月信の中に記事として載るということは大変珍しいことです。皆様方のお力を借りて医療用防護服を発熱外来に寄贈する事業をさせていただきました。万が一、発熱がある場合には例会のほうは休んで、こちらのほうの外來のほうに、その前にはかかりつけのお医者さんに一本電話を入れてご相談の上、受診していただければと思っております。それか



ら、その前のページ8ページに来年度吉野年度、我がクラブが担当します米山奨学生が紹介されてあります。8ページ目の中央の下から3番目、チョウさん。ミャンマーの21歳の女性ですが、この写真はスマホのアプリかなんかで盛っているように思う方もいるかもしれませんが、実際このくらい綺麗な可愛らしいお子さんでございました。6月は最終週の会長幹事慰労会の時に参加していただくような段取りになっておりますから、是非皆さん参加をしていただければと思います。この後、1か月間の今年度でございますが、できるだけ多くの皆さんにご参加をいただいて、face to faceの例会でもってお話をさせていただければと思っておりますので、ひとつ皆さんよろしくお願いいたします。簡単ではありますが、会長の時間に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告

兼子聡幹事



- ガバナー事務所
 - ・会長・幹事会での採決について
 - ・2020-21年度地区予算案について
 - ・新規米山記念奨学生への手続きについて
 - ・RI2530地区IT推進協力をお願い
- 白河市緑化推進委員会：令和2年度「緑の募金」について
- （公財）米山梅吉記念館：館報 春号
- ロータリーの友事務所：「ロータリーの友」購読数についてお願い
- 白河赤十字奉仕団
 - ・令和2年度白河赤十字奉仕団総会及び第1回委員会の中止について
 - ・令和2年度白河赤十字奉仕団連絡協議会総会の中止について
- 白河市ユネスコ協会 会長 小野利廣
 - ・ユネスコしらかわ第26号について
 - ・白河ユネスコ協会総会の中止及び書面開催について
 - ・令和2年度白河ユネスコ協会書面総会の結果について
- 白河市交通安全対策協議会 会長 鈴木和夫：白河市交通鼓笛パレードの中止について
- 一般財団法人比国育英会バギオ基金 会長 多田宏：「バギオだより」配布のお願い
- 白河赤十字
 - ・令和2年度（第14回）白河市赤十字奉仕団連絡協議会総会資料
 - ・令和2年度（第31回）白河市赤十字奉仕団
- 福島県特別支援教育振興会 県南支部長 小河原健一：令和2年度福島県特別支援教育振興会県南支部総会の書面開催について

○国際ロータリークラブ：RI日本事務局財団法人NES

■委員会報告

○雑誌広報委員会

安部和夫委員長



酸欠になっちゃうとまずいので、マスクを外させていただいて「ロータリーの友」の見どころ等をご紹介させていただきたいと思っております。今までは今までになかった、5月6月ということで合併号になっております。私からずっと思い起こしてこういう経験はありませんけども、特に異例な「ロータリーの友」となります。記念に皆さんも取っておいていかれたらどうかと思っております。まず、左側の横組みで3ページにRI会長からのメッセージが書いてあります。その中で最後の行なんですけど、私たちに適応力と強さがあれば私たちは導いてくれることでしょうか。世界は今まで以上、ロータリーのリーダーシップを必要としています。まさにロータリーは世界をつなぐです。適応力をもってウィズコロナで頑張っていきましょうということだと思います。それから、それに関連して9ページ「ロータリーの適応性が試されるとき」でいろいろなご意見が述べてあります。提言等も述べてあります。ちなみに、この写真の一番目立つところにいるのが芳賀裕、私共のガバナーの写真が載っております。その中で、各ロータリアンからの提言がいろいろ出ているんですが、11ページ左側の下のほうですね。その中で、坂戸さつきロータリークラブの岡部さんという方が提言されているんですが、今は会員増強ではなく会員維持の時だと思います。企業が疲弊している時に、現実を強く受け止めロータリー関連費用の捻出方法、個人負担金なども思い切った意識改革が必要であると思っておりますということで、こういう時だからこそ会員の負担を低減できるようにしたらどうかというご提言でございました。それから、15ページで日本のロータリアン、それから世界のロータリアンからいろいろな提言が出ております。ロータリーの活動についていろいろなご紹介が出ております。その中で、名古屋東ロータリークラブですかね、子ども食堂のほうで提供して延べ千人の家庭に食料品を配布したというご紹介も出ております。それから最後になるんですが、右の一番最後の表紙の裏に写真が出てるんですが、医療従事者を守ろうということで、これは日本のロータリーの34地区が参加してフェイスシールドを贈ろうということで事業を行っています。先程、会長からも少しご紹介がございましたが、これは地区として行っている事業でございまして、これもマスク等で大々的に報道されていることとございまして、ということで、「ロータリーの友」の見どころ等をご紹介させていただきました。ありがとうございました。

○親睦委員会

須藤正樹委員長

・結婚記念日

小林義勝会員、齋藤孝弘会員、熊澤直紀会員
横田俊郎会員、高島裕会員、緑川直人会員

・誕生日

安部和夫会員、山口治会員、高島裕会員
兼子聡会員



○中目公英会長

ちなみに、5月の会員誕生日は例会がなかったものですから、親睦委員会から郵送させていただいております。5月の皆さんも、誕生日おめでとうございます。

■本日のプログラム 一年回顧 (小委員会)

○出席委員会


阿部克弘委員長



皆さん、こんにちは。出席委員会の回顧をこれからいたします。本年度の出席委員会は、副委員長に石部会員、委員に、大住会員、鶴丸会員と私の阿部の4名で一年間おこなってまいりました。出席委員会としての出席率の向上並びに他委員会と連携して出席率の向上を目指しましたが成果が得られず、毎回の結果発表で終わってしまいました。これも委員長の力不足で大変申し訳なく思っております。個人的な理由で第1回目の例会から欠席をしました。その後、体調を崩して人生初めての入院をしましたが、退院後も思うように例会への出席が叶わず、その間に開催された出席率100パーセントの例会開催など実施していただきましたが、副委員長の石部さんや大住会員、鶴丸会員の協力により成果が得られたことは救いとなりました。特に、副委員長の石部さんには委員長と同等以上の働きをしてもらいました。また、大住会員、鶴丸会員にも副委員長と同等の働きをもらい感謝申し上げます。最後に、新型コロナウイルスの蔓延で思うようなロータリー活動ができずにいた中目会長や兼子幹事にはご迷惑と適切なサポートをいただき、また委員会のメンバーさん及び西クラブのメンバーさんの協力に感謝し回顧とさせていただきます。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

○ロータリー情報委員会


成井正之委員長



皆さん、こんにちは。ロータリー情報委員会の委員長をやりました成井正之です。今年一年間、ロータリー情報委員会としては何もしなかったんですが、本当は5月26日の例会で卓話をする予定でありましたが、休会だったためにできませんでした。ただ、2月に行われたIMの中では、新人会員の皆さんには会長が率先して声を掛けていただいたので、うちからは3名の出席をいただきまして、おそらくそういう中でいろいろ学んだんじゃないかなと思います。これからも、本当はやっていきたいこといっぱいあったはずなんですけど、そういうことができなかったことを非常に残念に思います。次年度のロータリー情報委員会では、山口さん、よろしくお願いいたします。

○中長期戦略策定委員会

宮本多可夫委員長




中長期戦略策定委員会のほうから回顧を申し上げたいと思います。この委員会は、今年度初めて創設された委員会でございまして、委員長にわたくし、副委員長に鈴木孝幸会員。それから、委員に佐藤清作会員と渡部則也会員をいただいて活動してまいりました。目標としましては二つありました。一つは、定款ならびに細則を見直して現代に則った新しいものに改定して、尚且つ我がクラブのクラブ編成自体を刷新するという一つの目標でございました。それから、二つ目はクラブのあり方、まさに中長期的な我がクラブのあり方を議論してクラブ全員でそのあり方を共有しながら、今後の我がクラブのあり方について全員で考えて行こうと、そういう共通認識を獲得しようと、こういう二つの目標がございました。第一の定款ならびに細則改定につきましては、委員会を数回、副委員長並びに各委員の皆さんに私の事務所に集まってもらいまして、勉強会を兼ねながらいろいろ議論を深めて、無事に原案が出来上がったところを会長に見ていただきまして、皆さんに総会にかけて無事に成立させていただきました。この間、皆さんのご協力に感謝申し上げます。同時に、今年度の新しい組織がシンプルになって、時代に沿ってシンプルになったということで、まだちょっと慣れないところも今年度あるかと思いますが、こういう形でとりあえずは再スタートして、この組織の問題というのは時代が変わるごとにどんどん古びていくといいますかね、そういうこともありますので、これからもいろんな長所は長所として伸ばしながら、欠点のあるところについては大胆に改革する等々をしながら、定款、細則の見直しをしていくべきであるというふうに考

えております。次にクラブのあり方を全員で共通認識を持つということ、ホームミーティングにテーマを出させていただきまして、我がクラブの人数はどのくらいが適当か、女性会員はどの程度が良いだろうか。あるいは、ロータリーというのはもともと国際的な活動を施行する中で、我がクラブが国際活動の中でどのような身の丈に合った国際活動というのはどんなものがあるだろうかというようなことをそれぞれ議論していただきました。ただ、この発表をしようとした段階でコロナ問題で休会ということで、発表の機会をなくしてなかなか共通認識までいかなかったのが残念ですが、執行部から皆さんのほうにペーパーとして報告書が回ったと思いますけど、大まかなまとめをいただいております。一応今年度としてはこのくらいのところで活動しながら、これは常に終わったということのない、常に新しい時代に即して、あるいは今回こういうコロナが出てきた中で世間的にはテレワークということでしょうけども、ITを使った例会というようなテーマみたいなものも新しく問題提起として出ていて、今後そういう議論も深めていかなきゃならないというようなこともあり得ると思います。そういうことも、皆さんも一人一人がこういうことを意識を持ってやっていただきたいということをお願いしながら回顧をさせていただきます。どうもありがとうございました。

○親睦委員会

須藤正樹委員長



親睦委員会は委員長、須藤正樹。副委員長が、松永会員。委員に、諸橋会員、車田会員、根本会員、横田会員、鈴木信教会員、鶴丸会員、藤田会員、上杉会員、大竹会員の11名でやっております。今日で、誕生日、結婚記念日等すべて終わりました。誕生日とか結婚記念日に関しては問題がちょっとありましたけども、来年度にそれをお伝えしてより一層良くなるようにしていきたいなと思います。あとホームミーティング1回目は無事に済んだんですけども、2回目このコロナの影響でホームミーティングはやれたんですけど発表はできなかったということで大変残念な思いです。あと、納涼例会とクリスマス例会は自分が西郷村ということで「グランディ」続けて両方やってしまったという、ちょっと皆さんには迷惑かけたなと思いますけども、それで終わりました。合同新年会とか観桜会が、コロナの影響で中止になりまして、今回やらないで終わったということで、事業の半分近くやらないで終わったんですけども、最後に会長幹事慰労会が残っております。これを粛々と盛大にやりたいなと思います。無事に事業できたのは、この会員、委員会のメンバーのおかげだと思っております。

す。そういうわけでこの一年間、ありがとうございました。

○雑誌広報委員会

安部和夫委員長



久しぶりに人ごみに来たものですか、ちょっと立ち眩みしております。皆さんの顔を見てほっとしたところでございます。今年は、私と副委員長に渡部勝也さん、委員に渡部則也先生、それから同じく委員に前原パスト会長と4人で「ロータリーの友」のご紹介等を順番にさせていただきました。それぞれ見識のある方で、高い見識とロータリーの経験を生かして本当に深い「ロータリーの友」の紹介が出来たのかなと思います。特に3月5日の日に、コロナが急激に増えていった時期ですが、渡部則也先生のほうからコロナに関する「ロータリーの友」に合わせて卓話をいただいたということで、ちょっと思い出深く残っております。それから、私のほうが去年の9月5日と、なんか時間の都合で2週に分かれたんですが、12日の2週に渡って雑誌広報月間ということで、「ロータリーの友」の歴史等を紹介させていただきました。私自身も調べるうちに、ああそうなのかなということで改めて勉強になりました。皆さんのおかげをもちまして、3か月くらい「ロータリーの友」の紹介できなかったんですが、最後にできて良かったと思っております。本当に一年間、ありがとうございました。

○クラブ会報委員会

佐藤幸彦委員長



クラブ会報委員会です。副委員長に、諸橋会員。委員に、石部会員、緑川会員の4名でやらせていただきました。委員会目標としまして、毎週遅れることなく会報を発行するというところで、無事目標を達成できたのかなと思います。ほぼ、渡部さんの力もあるんですけども。毎月ごとに一人割り振りまして各担当者が休みの場合には他の人がフォローするという形で、一回も穴をあける事もなく無事終了することができました。また、写真撮影におきましてはいつも正面から撮るだけではなく、会長の許可をいただきながら会長の背面から撮ってみんなを写すとか、ちょっと皆さんが楽しめるような事をちょっとだけ工夫させていただきました。皆さんのご協力、ありがとうございました。

○IT委員会

鈴木典雄委員長



皆さん、こんにちは。IT委員会は今年度はマイロータリーの有効活用を掲げてまいりましたが、何もできずに大変申し訳ございませんでした。ホームページに関してはドメインを新たに

取得しリニューアルし、当クラブの会員の情報や会報を毎週アップして会員の活動を公開し情報を発信してまいりました。以上を持ちまして、回顧とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

○スマイルボックス委員会

山田顕一郎委員長



スマイルボックス委員会です。副委員長に、熊澤会員。あと、小林会員と三瓶会員と4名でやってまいりました。例会自体が中止になってしまって致し方ないところではあるんですけども、今日からまた再開して6月の例会がありますので最後までお願いをしてみたいと思います。また、まだスマイルがゼロという会員の方が若干いらっしゃいますので、誕生日と結婚祝いといただいておるといいますので、協力のほうをよろしく願いいたします。最後まで頑張ります。よろしく願いいたします。

○シスター委員会

青木大委員長



シスター委員会の活動報告をさせていただきます。年初めには、3姉妹クラブへの訪問を掲げまして、まずは米沢中央ロータリークラブのほうに9月6日訪問させていただきました。深谷ノースロータリークラブのほうに訪問しようと思った矢先に、コロナの影響で様々な行事が中止になってきました。行ければ良かったんですが、いろいろなことを考えまして深谷ノースロータリークラブさんのほうには椅子を寄贈させていただいて、ある程度落ち着いたらまた来年度等に行っていたらなと思っております。それと、コザロータリークラブのほうも5月に予定をしておりましたが、やはりこちらも自粛ということで今回訪問のほうは叶いませんでした。それと、この3姉妹ロータリークラブ以外に活動しようという計画ありましたが、こちらも実質叶いませんでした。なかなかやっぱり後半に予定をしていた部分がすべて活動ができなかったという部分はちょっと寂しい結果になってしまいましたが、今後の活動に少しでも活用できるように、皆さん健康で終わったというのが一番良かったんじゃないのかなというふうに思っております。シスター委員会の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○会員増強委員会

高島裕委員長



皆様、こんにちは。会員増強委員会の委員長の高島でございます。会員増強委員会は、副委員長に堀田会員。そして委員のほうに、運天直人会員、根本あゆみ会員、佐川京子会員というこ

とで5名で活動させていただきました。当初会長のほうから純増2名、さらにはまだ未充填の職業、新しい職業の方を探してほしいという願いがあったんですが、委員会のほうでは見つけれませんでした。十文字光伸君が新しく入っていただきまして、委員会としては他力本願的な感じで進んではきましたが、そのへん大変委員会として見つからなかった部分反省しております。この反省を中目年度終わりましたも、一生懸命会員増強委員会のメンバーのつもりで常に探し続けてお詫びを続けたいと思いますので、本当によろしくお話ししたいと思います。大変一年間、ありがとうございました。お世話になりました。

○歴史文化研究愛好会

関谷亮一会長



皆さん、こんにちは。しばらくぶりでした。中目会長もこのコロナ騒動では、大変な会長と幹事さん、大変ご苦労様でした。ありがとうございました。歴史文化研究愛好会でございますが、二つ程目標を挙げたわけですが、一つは小峰城の修復についての卓話をいただくということと、もう一つは渋沢栄一公の南湖神社との関わり等について、渋沢栄一の生涯についてできれば深谷ノースの皆さんにでもお話しいただければと、そんなふうに思っておりましたがそれは叶いませんでした。小峰城の修復とその工法等について、堀田会員のほうからいろいろとご説明をいただいて会員卓話ということで発表させていただきました。本当に堀田さん、ありがとうございました。渋沢栄一公については来年度、是非とも実行したいとそんなふうに思っておりますので、よろしくお話ししたいと思います。ありがとうございました。

○スキー愛好会

佐藤幸彦会長



スキー愛好会より報告申し上げます。今年の2月1日2日、恒例になりました蔵王温泉スキー場におきまして、米沢中央さん、天童さん、その他諸々のクラブと交流を重ねてまいりました。当ロータリーから参加者は、青木大会員のご家族御一行様、あともと当白河西ロータリーのメンバーであった山本会員、白河ロータリーの斉藤正明会員と溝井会員とで参加して参りました。なかには2泊した方もいるんですけども1泊2日でやりまして、夜には中目会長と兼子幹事も駆けつけていただきまして、総勢40名近い懇親会をやりまして無事終了することができました。以上、スキー愛好会の報告となります。ありがとうございました。

○青少年奉仕委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんにちは。来週はちょっとはっきりしてないので、今週お時間があればということで今お願いをいたしました。これから、回顧をお話させていただきますと思います。今年度、青少年奉仕委員会は昨年までの育成委員会と奉仕委員会が合体という形でいろんな事業を実施させていただきました。副委員長に松永会員。委員に、湊会員、山口会員、島田会員、鶴丸会員の6名で活動してまいりました。今年度は、8月25日に皆さんご存じのとおり、第6回C K B野球大会を開催させていただきました。22チームの参加という形で、非常に盛大にそして今回肘健診をさせていただいたので、そういった意味で子供たちの健康も考えながら大会を実施させていただきました。今年度は、いろんな意味で感銘に残るような大会になったなという感じを受けております。本当にありがとうございました。それから実は10月13日、「城 de 白河」というサイクリングの大会のほうにこちらのほうも毎年当クラブとして協力しているわけですが、これは台風の影響で今回は中止という形になりました。それからR Y L A研修のほうも今回は2名の参加を申し込んでありまして、参加する予定でいたんですけども、こういったコロナの影響で今回は延期という形から中止という形になっておりますので、今回のこれも実施できませんでした。一年間、なかなかいろいろな青少年のために活動をしたなと思っておりますけれども、特に後半戦は自然災害、そしてこのコロナウイルスという形で今まで私たちが経験したことないようなこういった時期になって、その戦いの中で子供たちは凄く厳しい辛い時間を強いてきたと思います。次年度は、子供達に精一杯元気にいっぱい活動ができるよう私たちも協力したいと思います。以上を持ちまして、一年の回顧とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。

○中目公英会長

堀田副幹事のほうから、委員会報告で話が出るのかと思っておりましたら話が出なかったのが最後に私のほうから。今日は夜は、吉野・堀田年度の第2回のクラブ協議会です。2か月のロータリーのブランク明けのその当日、昼夜のダブルヘッダーのロータリーでございます。昼の例会は回顧ですので肩の力を抜いていただいて賑やかに、夜のクラブ協議会のほうは皆さん熱を入れて議論していただきたくお願いを申し上げます。それでは閉会をさせていただきます。それでは閉会します。来週、またお会いしましょう。